

委員会報告

2013～2014年度

第 2 回

委員会名 国際協調・モンゴル友好委員会

委員長名 L 関 真一郎

開催 日時	2013年9月12日 木曜日 15時45分～17時30分				
開催 場所	キャビネット事務局会議室				
出席 者	鈴木地区ガバナー		塩月第1副地区ガバナー		近藤第2副地区ガバナー
	○ L関真一郎委員長		○ L山田順子副委員長		○ L沼田卓一副委員長
	○ L山崎規正副委員長		L栗原敏直委員		○ L高橋成禎委員
	○ L渡辺勝委員		L谷澤進一委員		○ L中村誠一委員
	○ L河津延樹委員		○ L宇田川好信委員		L 委員
	L 委員		L 委員		L 委員
	L 委員		L 委員		L 委員
	L 委員		L 委員		L 委員
	L 委員		L 委員		L 委員
	L今井文彦スペシャルアドバイザー				
	出席オブザーバー:				
○ 担当副幹事L高橋美恵子					
次 第					
司会・進行 L 山崎 規正					
1	委員長挨拶				
2	前回議事録確認				
3	キャビネット報告(担当副幹事)				
4	審議 別紙議題による				
5	日程確認・調整				
6	次回開催確認				

議 題	審議経過事項の概要				
	1	海外姉妹クラブ支援について			
	委員長より海外姉妹クラブ提携を現在行っているクラブ(30数クラブ)に委員会より前期のアンケート結果に基づき再度、各クラブが抱えている問題点を掘起して継続出来る様に支援を行いたい。今期は海外クラブと姉妹提携しているクラブを応援する事とし委員の中で希望する人達が参加する様に考えている、との発言が有り委員会にて賛成多数で決定する。				
	2	モンゴル友好支援			
委員長より現在モンゴルのクラブ数は6クラブであるとの現状を発表し、今期は日本に留学している学生の祭り(ハワリンバヤル)が毎年5月に光が丘にて開催されて集客が2日で6万人との事で、これを全面的に委員会で支援をライオンズクラブのPRも行う。又、モンゴル出身の力士との交流会(食事会等)は別途考える事とする。					
3					
前期の委員会で集約をしたアンケートに基づき今期は再度友好提携している各クラブにアンケートを送り現状に於ける問題点等を拾い出し支援に結び付けて行きたい。その為に小委員会を組織しチームで作業を行う事とする。 アンケート担当委員メンバー チーフ L山崎規正副委員長 L栗原敏直委員 L河津延樹委員 L谷澤進一委員					
次回開催日時	2013年 10 月 11 日 金 曜日 15 時 45 分～ 17 時 30 分				
場所	キャビネット事務局会議室				

作成者

L 沼田 卓一